

## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月7日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 倉富 純男  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務広報部広報課長 (氏名) 川上 哲平 (TEL) 092-734-1217  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	292,331	5.4	15,991	△5.8	15,204	△10.5	4,798	△59.8
2018年3月期第3四半期	277,234	6.8	16,971	13.5	16,989	15.3	11,950	16.4

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 2,233百万円(△87.3%) 2018年3月期第3四半期 17,580百万円(50.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	60.85	60.62
2018年3月期第3四半期	151.57	150.97

※当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しています。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	592,890	182,347	29.8
2018年3月期	568,703	181,385	31.2

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 176,819百万円 2018年3月期 177,505百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	3.50	-	17.50	-
2019年3月期	-	17.50	-		
2019年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。2018年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しています。2018年3月期の株式併合後の基準で換算した1株当たり年間配当額は、35円となります。

### 3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	395,600	5.5	20,000	△2.1	18,500	△10.6	5,700	△50.7	72.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2019年3月期3Q	79,360,186株	2018年3月期	79,360,186株
2019年3月期3Q	505,975株	2018年3月期	516,258株
2019年3月期3Q	78,850,096株	2018年3月期3Q	78,847,727株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 自己株式数については、役員向け株式給付信託に残存する当社株式 (2019年3月期3Q : 117,810株、2018年3月期 : 125,080株) を含めて記載しています。

※当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数 (四半期累計)」を算定しています。

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期第3四半期の個別業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	121,148	9.2	9,612	6.2	12,178	9.4	2,311	△75.8
2018年3月期第3四半期	110,988	9.5	9,050	4.1	11,129	9.7	9,535	15.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
		円 銭		円 銭				
2019年3月期第3四半期		29.31		29.20				
2018年3月期第3四半期		120.93		120.45				

※当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しています。

※四半期純利益につきましては、福岡ビル及び天神コアビル建替えの方針決定に伴う減損損失を特別損失として計上したことなどにより、前年同四半期純利益と比較して大幅に減少しています。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2019年3月期第3四半期	513,951		130,489		25.3		1,648.76	
2018年3月期	498,474		133,760		26.7		1,690.36	

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 130,011百万円 2018年3月期 133,274百万円

※当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っています。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料7ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	277,234	292,331	15,097	5.4%
営業利益	16,971	15,991	△979	△5.8%
経常利益	16,989	15,204	△1,784	△10.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	11,950	4,798	△7,152	△59.8%

当第3四半期連結累計期間につきましては、国際物流事業での連結子会社の増加や、住宅事業でのマンション販売区画数の増加などにより、営業収益は2,923億3千1百万円（前年同期比 5.4%増）となりました。

営業利益は、バス事業での動力費の増加などにより159億9千1百万円（前年同期比 5.8%減）となりました。

経常利益は、上記に加え、当期に設立した持分法適用会社である福岡国際空港(株)での運営権対価の利息相当額の計上などもあり、152億4百万円（前年同期比 10.5%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、福岡ビルおよび天神コアビル建替え方針決定に伴う減損損失(52億9千4百万円)の計上などにより、47億9千8百万円（前年同期比 59.8%減）となりました。

各セグメントの実績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
運輸業	66,685	65,933	△751	△1.1%	5,416	4,897	△518	△9.6%
不動産業	42,594	46,435	3,840	9.0%	5,888	5,604	△283	△4.8%
流通業	61,935	59,887	△2,048	△3.3%	927	654	△273	△29.4%
物流業	65,856	77,824	11,968	18.2%	2,412	2,420	8	0.3%
レジャー・サービス業	32,704	33,963	1,259	3.9%	2,057	2,069	11	0.6%
小計	269,776	284,045	14,269	5.3%	16,702	15,647	△1,055	△6.3%
その他	31,771	34,760	2,988	9.4%	746	958	212	28.4%
調整額	△24,313	△26,474	△2,160	-	△476	△614	△137	-
連結	277,234	292,331	15,097	5.4%	16,971	15,991	△979	△5.8%

### ①運輸業

鉄道事業で地域のイベント等により旅客人員が増加した一方、バス事業で訪日外国人向け乗車券の発売減少や西日本豪雨の影響があり、運輸業の営業収益は659億3千3百万円（前年同期比 1.1%減）、営業利益はバス事業で動力費が増加したことなどにより48億9千7百万円（前年同期比 9.6%減）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 1.6%増（前年同期比）、バス事業（乗合）で 0.5%減（前年同期比）となりました。

### ②不動産業

住宅事業で「ザ・パークハウス桜坂サンリヤン」等のマンション販売区画数の増加などにより、不動産業の営業収益は464億3千5百万円（前年同期比 9.0%増）となりました。一方、住宅事業でマンションの粗利率低下や、マンション販売費用の増加などにより、営業利益は56億4百万円（前年同期比 4.8%減）となりました。

なお、分譲販売区画数は413区画（前年同期比 120区画増）となりました。

### ③流通業

生活雑貨販売業で「イオンモール草津店」（2017年11月開業）など新規店舗の寄与があった一方、ストア事業で価格志向の強まりなどによる既存店売上の低迷や、建替えに伴い一部店舗を休業したことなどにより、流通業の営業収益は598億8千7百万円（前年同期比 3.3%減）、営業利益は6億5千4百万円（前年同期比 29.4%減）となりました。

### ④物流業

国際物流事業で前期にNNR GLOBAL LOGISTICS(Shanghai)Co.,LTD.を連結子会社としたことに加え、航空運賃原価の上昇に伴い販売価格を見直したことなどにより、物流業の営業収益は778億2千4百万円（前年同期比 18.2%増）、営業利益は24億2千万円（前年同期比 0.3%増）となりました。

国際貨物取扱高は前年同期と比較して、航空輸出で 10.8%増、航空輸入で 16.8%増、海運輸出で 31.5%増、海運輸入で 25.5%増となりました。

なお、NNR GLOBAL LOGISTICS(Shanghai)Co.,LTD.の連結子会社化の影響を除く国際貨物取扱高は前年同期と比較して、航空輸出で 3.2%増、航空輸入で 4.8%増、海運輸出で 11.6%増、海運輸入で 18.7%増となります。

### ⑤レジャー・サービス業

娯楽事業で前期の「マリナーワールド海の中道」のリニューアルオープンの反動があった一方、ホテル事業で「ソラリア西鉄ホテル京都プレミア 三条鴨川」（2017年4月開業）の寄与や、各施設の客室単価が上昇したことに加え、西鉄エアサービス(株)での空港業務受託拡大などにより、レジャー・サービス業の営業収益は339億6千3百万円（前年同期比 3.9%増）、営業利益は20億6千9百万円（前年同期比 0.6%増）となりました。

### ⑥その他

建設関連事業で受注が増加したことなどにより、その他の営業収益は347億6千万円（前年同期比 9.4%増）、営業利益は9億5千8百万円（前年同期比 28.4%増）となりました。

(セグメント別損益概況)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	営業収益				営業利益			
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
運輸業	66,685	65,933	△751	△ 1.1	5,416	4,897	△518	△ 9.6
鉄道事業	16,986	17,211	225	1.3	2,254	2,691	436	19.4
バス事業 ※1	48,208	47,300	△907	△ 1.9	3,031	2,047	△983	△ 32.4
他	7,558	7,372	△186	△ 2.5	109	70	△39	△ 35.8
調整額	△6,067	△5,950	116	-	20	88	67	-
不動産業	42,594	46,435	3,840	9.0	5,888	5,604	△283	△ 4.8
賃貸事業	19,907	19,858	△49	△ 0.2	5,028	4,895	△133	△ 2.7
住宅事業	15,972	19,928	3,956	24.8	543	325	△217	△ 40.0
他	9,203	9,258	54	0.6	330	401	70	21.4
調整額	△2,488	△2,609	△120	-	△14	△17	△2	-
流通業	61,935	59,887	△2,048	△ 3.3	927	654	△273	△ 29.4
ストア事業	58,584	56,168	△2,416	△ 4.1	848	606	△241	△ 28.5
生活雑貨販売業	3,350	3,719	368	11.0	123	168	45	37.0
調整額	-	-	-	-	△43	△120	△77	-
物流業	65,856	77,824	11,968	18.2	2,412	2,420	8	0.3
国際物流事業	66,656	80,024	13,368	20.1	2,308	2,598	289	12.6
国内物流事業	7,846	8,088	242	3.1	260	124	△135	△ 52.1
調整額	△8,646	△10,287	△1,641	-	△156	△302	△145	-
レジャー・サービス業	32,704	33,963	1,259	3.9	2,057	2,069	11	0.6
ホテル事業 ※2	20,221	22,851	2,629	13.0	1,311	1,522	210	16.1
旅行事業	2,887	2,931	44	1.5	△69	4	73	-
娯楽事業	4,155	3,763	△391	△ 9.4	638	304	△334	△ 52.4
他	12,471	12,937	465	3.7	162	277	114	71.0
調整額	△7,030	△8,519	△1,489	-	15	△38	△53	-
小 計	269,776	284,045	14,269	5.3	16,702	15,647	△1,055	△ 6.3
その他	31,771	34,760	2,988	9.4	746	958	212	28.4
調整額	△24,313	△26,474	△2,160	-	△476	△614	△137	-
連結	277,234	292,331	15,097	5.4	16,971	15,991	△979	△ 5.8

※1 バス事業の営業収益は内部取引を除くと1.7%の減となります。

※2 ホテル事業の営業収益は内部取引を除くと6.9%の増となります。

(数量等)

## ①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	81,911	83,203	1,292	1.6
定期外	千人	36,352	37,202	850	2.3
定期	千人	45,559	46,001	442	1.0
旅客収入	百万円	15,852	16,123	270	1.7
定期外	百万円	9,787	10,010	222	2.3
定期	百万円	6,064	6,113	48	0.8

## ②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	206,105	205,033	△ 1,072	△ 0.5
定期外	千人	114,073	113,390	△ 683	△ 0.6
定期	千人	92,032	91,643	△ 389	△ 0.4
旅客収入	百万円	37,651	36,982	△ 668	△ 1.8
定期外	百万円	27,813	27,227	△ 586	△ 2.1
定期	百万円	9,837	9,755	△ 82	△ 0.8

## ③分譲販売区画数(不動産業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	293	413	120	41.0
マンション	戸	162	247	85	52.5
戸建	区画	105	142	37	35.2
リノベーション	戸	26	24	△2	△7.7

## ④国際貨物取扱高(物流業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	101	112 (104)	10 (3)	10.8 (3.2)
航空輸入	千件	300	351 (314)	50 (14)	16.8 (4.8)
海運輸出	千TEU	50	66 (56)	15 (5)	31.5 (11.6)
海運輸入	千TEU	65	81 (77)	16 (12)	25.5 (18.7)

( )内は、NNR GLOBAL LOGISTICS(Shanghai)Co.,LTD.の連結子会社化による影響を除く数値



## (2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第3四半期 連結会計期間末	増減
資産合計	568,703	592,890	24,186
負債合計	387,317	410,543	23,225
純資産合計	181,385	182,347	961
社債及び借入金	215,802	244,411	28,608

資産は、投資有価証券や有形固定資産、販売土地建物の増加等により、前連結会計年度末に比べ241億8千6百万円増加し、5,928億9千万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少の一方、長期借入金や社債の増加等により、前連結会計年度末に比べ232億2千5百万円増加し、4,105億4千3百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少の一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加や非支配株主持分の増加等により、前連結会計年度末に比べ9億6千1百万円増加し、1,823億4千7百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績および各事業セグメントの今後の予想を踏まえ、2018年11月8日公表の内容から変更しています。

営業収益は、ストア事業や国際物流事業での売上予想の修正などにより、前回予想を下回る見込みです。

営業利益は、前回予想を据え置いています。

経常利益は、福岡空港特定運営事業等への参画にかかる持分法適用会社の再編などに伴う費用の発生を見込み、前回予想を下回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の減少などにより前回予想を下回る見込みです。

(単位：百万円)

	2019年3月期予想 (前回公表値)	2019年3月期予想	増減額	増減率
営業収益	396,500	395,600	△900	△0.2%
営業利益	20,000	20,000	-	-
経常利益	19,500	18,500	△1,000	△5.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,000	5,700	△300	△5.0%

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2019年3月期予想 (前回公表値)	2019年3月期 予想	増減額	増減率	2019年3月期予想 (前回公表値)	2019年3月期 予想	増減額	増減率
運輸業	86,900	87,100	200	0.2%	4,700	5,100	400	8.5%
不動産業	68,200	68,200	-	-	8,200	8,200	-	-
流通業	79,500	78,500	△1,000	△1.3%	1,100	800	△300	△27.3%
物流業	104,600	104,100	△500	△0.5%	3,000	3,100	100	3.3%
レジャー・サービス業	45,700	45,600	△100	△0.2%	2,100	2,300	200	9.5%
小計	384,900	383,500	△1,400	△0.4%	19,100	19,500	400	2.1%
その他	51,200	51,800	600	1.2%	1,900	1,600	△300	△15.8%
調整額	△39,600	△39,700	△100	-	△1,000	△1,100	△100	-
連結	396,500	395,600	△900	△0.2%	20,000	20,000	-	-

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,766	38,377
受取手形及び売掛金	41,940	35,382
販売土地及び建物	39,037	43,197
商品及び製品	3,886	4,468
仕掛品	913	3,028
原材料及び貯蔵品	2,149	2,077
その他	8,343	9,653
貸倒引当金	△189	△185
流動資産合計	128,847	135,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	171,414	166,522
機械装置及び運搬具（純額）	20,839	20,323
土地	118,687	121,120
建設仮勘定	51,696	62,025
その他（純額）	8,136	7,818
有形固定資産合計	370,773	377,809
無形固定資産		
のれん	1,339	1,626
その他	3,908	4,333
無形固定資産合計	5,248	5,960
投資その他の資産		
投資有価証券	43,363	51,378
退職給付に係る資産	3,239	3,369
繰延税金資産	8,165	9,306
その他	9,504	9,495
貸倒引当金	△437	△429
投資その他の資産合計	63,834	73,120
固定資産合計	439,856	456,891
資産合計	568,703	592,890

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,754	41,524
短期借入金	38,187	36,652
1年内償還予定の社債	10,000	-
未払消費税等	875	2,378
未払法人税等	2,600	480
前受金	36,394	41,897
賞与引当金	5,687	2,506
その他の引当金	234	230
その他	20,516	24,111
流動負債合計	166,250	149,782
固定負債		
社債	74,000	94,000
長期借入金	93,615	113,758
繰延税金負債	2,104	1,779
その他の引当金	586	620
退職給付に係る負債	22,741	22,881
長期預り保証金	24,738	24,541
その他	3,281	3,179
固定負債合計	221,067	260,761
負債合計	387,317	410,543
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,616	12,622
利益剰余金	126,910	129,076
自己株式	△1,066	△1,044
株主資本合計	164,617	166,811
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,194	9,237
繰延ヘッジ損益	△8	△9
為替換算調整勘定	232	110
退職給付に係る調整累計額	468	669
その他の包括利益累計額合計	12,888	10,007
新株予約権	486	478
非支配株主持分	3,394	5,049
純資産合計	181,385	182,347
負債純資産合計	568,703	592,890

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
営業収益	277,234	292,331
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	237,971	253,504
販売費及び一般管理費	22,290	22,835
営業費合計	260,262	276,339
営業利益	16,971	15,991
営業外収益		
受取利息	33	30
受取配当金	654	800
持分法による投資利益	504	-
雑収入	560	795
営業外収益合計	1,753	1,625
営業外費用		
支払利息	1,315	1,286
持分法による投資損失	-	817
雑支出	419	309
営業外費用合計	1,735	2,412
経常利益	16,989	15,204
特別利益		
固定資産売却益	217	2
受託工事金受入額	35	4
工事負担金等受入額	532	934
その他	282	312
特別利益合計	1,067	1,254
特別損失		
固定資産圧縮損	548	926
固定資産除却損	-	350
減損損失	84	5,294
その他	206	1,780
特別損失合計	839	8,351
税金等調整前四半期純利益	17,217	8,108
法人税、住民税及び事業税	3,268	3,319
法人税等調整額	1,614	△351
法人税等合計	4,883	2,967
四半期純利益	12,334	5,141
非支配株主に帰属する四半期純利益	383	342
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,950	4,798

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
四半期純利益	12,334	5,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,408	△2,940
繰延ヘッジ損益	5	△1
為替換算調整勘定	155	△98
退職給付に係る調整額	652	200
持分法適用会社に対する持分相当額	24	△67
その他の包括利益合計	5,246	△2,907
四半期包括利益	17,580	2,233
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,147	1,918
非支配株主に係る四半期包括利益	432	315

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間より適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

## (セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	66,685	42,594	61,935	65,856	32,704	269,776	31,771	△24,313	277,234
セグメント利益	5,416	5,888	927	2,412	2,057	16,702	746	△476	16,971

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	16,702
「その他」の区分の利益	746
セグメント間取引消去	368
全社費用(注)	△845
四半期連結損益計算書の営業利益	16,971

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	65,933	46,435	59,887	77,824	33,963	284,045	34,760	△26,474	292,331
セグメント利益	4,897	5,604	654	2,420	2,069	15,647	958	△614	15,991

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	15,647
「その他」の区分の利益	958
セグメント間取引消去	76
全社費用(注)	△690
四半期連結損益計算書の営業利益	15,991

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。



3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・サービス業	その他	全社・消去	合計
減損損失	-	5,021	-	-	-	-	273	5,294